

2015/8/8 救急法「救命手当」短期講習 アンケート

- ・ 毎年やっていると、AED を使えるな、触れるな、と思えるようになりました。あっても触れないより、触れたほうがいいですね。やっぱり 1 年に一度、継続は力なりですね。ありがたいです。活動以外の日常でも役立ちたいです。
- ・ 笹さん、松井さん、ありがとうございます。2年ぶりの受講で心機一転です。毎年の確認が必要であることの再確認ができました。職場の AED の使用方法等も帰って、再度、これも確認したいと思っています。
- ・ ありがとうございます。大達人の実活、大変参考になりました。
- ・ 毎年の講習で少しずつうまくできるようになってきた気がします。今後も継続して受けてきます。今日はありがとうございました。
- ・ 何事もそうではあるが、「継続は力なり」で繰り返すことで、忘れないようになる。頭だけでなく、体を通して覚えるようになることはよい。
- ・ やはり忘れていたこともあったり、やり方がもう一つうまくいかなかったりが繰り返すたびに、自分の感覚としっくりきて、少しずつは、より理解ができてきたのかと思えました。最後に、のどに詰まらせたとき・・・も、身近にお年寄りが多くなったり、自分自身もそんな年になり、知っておくだけでも、イザという時に、あわてなくて良いでしょうと。
- ・ 大変でしたが、楽しく実習できました。ありがとうございました。
- ・ 最近の講習は、とても充実しています。グループが少人数で対応できるので、短時間に、全員が経験できます。
- ・ まずはありがとうございました。1年間、何も対応することは無かったので、反省を込めて、実地訓練できて幸いでした。またよろしく願いいたします。
- ・ 1回おきの参加ですが、講師の女性陣の手ほどきが見事で、感心しました。ありがとうございました。
- ・ 講習の継続、復習が大切だと思います。ありがとうございました。
- ・ 1年毎の3回目の AED 実技講習でしたが、忘れていたことが多く、回を重ねて、訓練することの重要性を感じました。

- 毎年のことですが、この時期になると、ついつい忘れてしまっており、本必修研修を受けることで、いろいろな内容を思い出しています。やはり、重要な事ですから、繰り返し、座学、実学を行うことが必要だと感じています。また、武田理事長の話にもあったように、さまざまな状況を想定して、ケーススタディを行うことも大切！
- 1年鉄と忘れていることが多く、毎年の受講が必要と思います。今回は講師がふたりおられ、より充実していました。
- 三角巾は2枚必要、は重要と認識。毎年1回の復習の重要性を認識。両講師に深謝。
- 毎年継続して実施することで、以前学んだことを体で思い出す機会ができてよい。実際には、落ち着いてしなければならないため、普段から身体でおぼえておく必要があります。本日はありがとうございました。
- ありがとうございました。毎年、救急・救命手当研修を受け、新たな気持ちで、JPAの活動を行います。
- 久しぶりに来ましたが、結構忘れていたことが多かったです。